

たつの市 三木露風生家

愛称 『露風とともに』



ご利用案内

開館時間：午前 9 時30分～午後 4 時30分
 休 館 日：月曜日（祝日と重なった場合は翌日）
 祝日の翌日、年末年始（12/29～1/3）
 入 館 料：無 料
 所 在 地：たつの市龍野町上霞城101番地3
 TEL・FAX 0791-62-0553

編集・発行

たつの市 都市政策部 まちづくり推進課
 〒679-4192 兵庫県たつの市龍野町富永1005番地1
 TEL 0791-64-3167
 FAX 0791-63-2594

交通案内

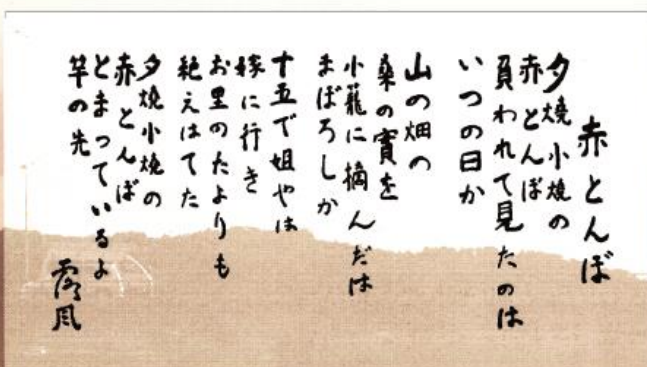


三木露風について



三木露風は、兵庫県揖西郡龍野町ノ内龍野町八番屋敷（現たつの市龍野町上霞城101番地3）で、父・節次郎、母・かたの長男として、明治22年（1889）6月23日に出生し、操（みさお）と名付けられました。明治25年（1892）5月22日には、弟の勉（つとむ）が生まれました。

明治28年（1895）に両親が離婚した後、露風は祖父・制（すさむ）の住む龍野町中霞城に引き取られ、そこから龍野小学校に通いました。



たつの市 三木露風生家

三木露風生家について

三木露風生家は、鶏籠山の麓にある龍野城の埋門の坂を下りたところがあり、明治4年ごろから明治22年の間に建築されたものと推測されています。龍野城郭之図によると、この場所は、当時は外堀に囲まれた城内の御作業場、土舎地であり、政治の中枢の場所でした。

この建物は、武家屋敷の流れを組み込んだ歴史的な建物です。特に、奥座敷の天井は、建築当時からそのまま残されていることが調査により判明しています。



昭和初期の龍野の風景

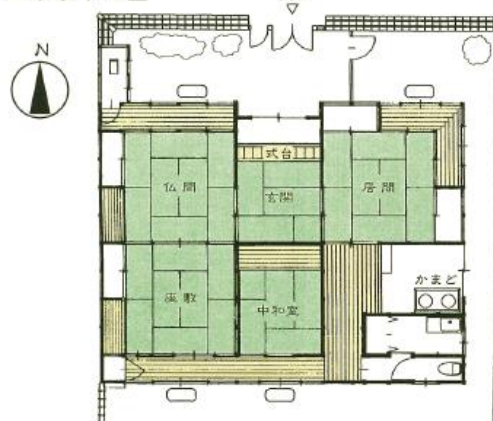
三木家の建築様式

三木家の建物は、木造平屋建てで、建築当時は、東側の土地も利用されていたと思われます。

玄関は式台風として西側に客間と仏間を配した間取りになっており、屋根小屋組みは、丸太組で各部材は檜鮑、手斧跡も残り、煙により黒くすすけています。

床面には、当時の三和土^{たたき}があり、外部の大屋根は入母屋造で、外壁は土塗壁の上に漆喰塗りとなっています。

三木家平面図



生家の見どころ



整備工事の際、土台と耐力壁を新設しましたが、建築当時の基礎が一部残っています。



土間上部に見られる屋根小屋組み。かまどの煙により黒くすすけています。



南西角に残る本瓦葺き屋根。瓦に残る銘から、明治初年のものであることが分かっています。